

7 公 経 第 6 3 号
令和 7 年 3 月 2 8 日

京都府流域下水道事業経営審議会
会長 様

京都府知事 西脇 隆俊



京都府流域下水道事業経営戦略の中間見直しについて（諮問）

京都府においては、公共用水域の水質保全、公衆衛生の向上、浸水の防除等を目的として、府内の複数の市町の公共下水道から流れ込む下水を排除・処理するため、終末処理場等の根幹的な施設を流域下水道として整備し、昭和 54 年の桂川右岸流域下水道の供用開始以降、木津川流域下水道、宮津湾流域下水道、木津川上流流域下水道の 4 流域下水道事業に取り組んでおります。

下水道は府民の生活に欠かすことのできないライフラインであり、安定的かつ良好に施設を維持していく責務を担っておりますが、施設の老朽化の進行、人口減少等、事業を取り巻く環境は厳しさを増す中で、更なる効率的・効果的な施設の維持、事業経営を推進していく必要があります。

令和 3 年 3 月には貴審議会から答申いただいて、各種課題に対応しつつ、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な基本計画となる「京都府流域下水道事業経営戦略（以下、「経営戦略」という。）」を策定いたしました。

経営戦略は令和 3 年度から 12 年度までの 10 年間を計画期間としていますが、令和 7 年度に 5 年目を迎えることから、これまでの事業進捗の反映と今後 5 年間のさらなる効果的な事業経営推進のため、経営戦略の中間見直しについて諮問しますので、ご議論いただきますようお願いいたします。